企画展

上々×佐藤助庵

茶と美への道



正木 撮影

2026.10.3（土）—12.6（日）

休 館 日：10.27－10.30
開館時間：9：00～17：00（入館は16：30まで）
観 覧 料：大人210円（170円）　高校生以下無料
主　　催：富山市、富山市教育委員会（富山市佐藤記念美術館）

富山市佐藤記念美術館
〒930-0081　富山市本丸1-33（富山城址公園内）
TEL.（076）432-9031　　FAX.（076）432-9080
https://www.city.toyama.toyama.jp/etc/muse/



【アクセス】
・富山駅から徒歩15分
・地鉄バス「城址公園前」下車徒歩2分
・市内電車「国際会議場前」下車 徒歩3分
・北陸自動車道 富山I.Cより車で15分
※当館に駐車場はありません。最寄りの駐車場は城址公園地下駐車場（有料）となります。

上々×佐藤助庵

茶と美への道

当館の創設者である佐藤助九郎（佐藤家十二代目、号・助庵、一八九六～一九七九）は、現在の富山県砺波市に生まれました。早稲田大学を卒業後、家業の土木建設業を継いで成長させ、さらには県内企業の要職にも就くなど、実業家として腕をふるいました。また、戦前より貴族院議員も務めており、政財界の重鎮として知られたのです。

その一方で茶と芸術を愛した風流人でもあり「助庵」と号しました。この号は、師と慕う実業家で茶人の松永安左エ門（号・耳庵）より頂戴し、雅号として用いたものです。茶は幼少期から藪内流に学びましたが、戦後は主に裏千家茶道に打込み、十四代淡々斎から老分に任じられ「宗越」の茶名も頂いています。助庵は、茶道こそが戦災により傷ついた人々の心を救うと信じ「和敬清寂」を座右の銘として、学校茶道の普及や流派を越えた北日本月例茶会を創設するなど、富山の茶道振興に力を尽くしました。

また、芸術に対しても独自の眼を持ち、東洋の古美術品から、近現代の美術工芸品にいたるまで意欲的に蒐集しています。この中には、自らが後援した富山の作家たちの作品も含まれます。自身でも漢詩や俳句、書画をよくし、晩年には呉羽山麓に「呉山窯」を築いて、やきものにも取り組みました。そして昭和三十六年には、蒐集品や茶室を公開する財団法人佐藤美術館を開館させます。

助庵は常より「クリエイティブ」「上々」や「上々吉」という言葉により言い表したのです。

本展では4つのテーマ「道程×助庵と言葉」、「和敬清寂×助庵の茶」、「コレクション×助庵の眼」、「クリエイティブ×助庵の心」を設け、彼が志した茶と美への道を辿ります。強く情熱的であった助庵、その一方で繊細で温かい心の持ち主でもあった助庵。蒐集品より彼のおもかげを感じて頂ければ幸いです。



石山切 貫之集下　藤原定信筆
平安時代　12世紀［展示期間：10/3-11/6］



古伊賀耳付花入　桃山時代



銀嶺富士図　与謝蕪村筆　江戸時代［展示期間：11/7-12/6］



瀬戸茶碗 銘 雄山　佐藤助庵造



竹茶杓 銘 立の嶺　佐藤助庵作



白地彩画文字文皿
ウズベキスタン　10～11世紀



青釉黒花筋文両手付壺
イラン グルガン　12～13世紀



水辺の裸婦　ポール・デジレ・トロイユベール　19世紀



マンドリンを弾く少女　川辺外治
昭和42年



ベニスの教会　林清納
昭和年代

※掲載作品はすべて当館蔵。都合により展示作品が変更となる場合があります。　※会期中、一部展示替を行います。

関連プログラム

各プログラムの詳細、お申し込みについては、9月20日(日)以降に当館ウェブサイトをご覧ください。

助庵のクリエイティブ！茶碗を作ろう　要予約

10月11日(日) 午前9時30分より(4時間30分程度)

講　師：吉野 香岳氏(越中瀬戸焼 千寿窯元)
内　容：展示解説の後、越中瀬戸焼の茶碗をつくります。
会　場：当館講堂
参加費：3,000円(税込)
対　象：小学4年生以上　　定　員：10名

助庵のほろり想い出茶会　要予約

12月5日(土)

席　主：今井 秀昭氏　（茶名・宗秀／茶道裏千家今日庵名誉師範・元富山県茶道連盟理事長）
＊茶会協力／富山県立大学茶道部OB千瓢の会 有志
会　場：解説会／当館展示室、茶会／本丸亭(富山市本丸１-32)
参加費：700円(税込)
対　象：どなたでも
内　容：展示解説の後、茶会に参加していただきます。
定　員：全３回(各回　20名程度)
①解説会／９時30分～、茶会１席目／10時～
②解説会／10時45分～、茶会２席目／11時15分～
③解説会／12時15分～、茶会３席目／13時45分～
＊解説会は15分程度、茶会は１時間程度です。

学芸員による解説会

11月3日(火・祝)、11月22日(日)、12月6日(日)　午後2時より(40分程度)

会　場：当館展示室　　※事前申込不要、要観覧料